

第7回構造色シンポジウム プログラム

日時：2006年12月2日(土) 12:55 - 18:30

会場：慶應義塾大学(日吉キャンパス)、来往舎・シンポジウムスペース

12:55-13:00 開会の挨拶

13:00-13:30 チュートリアルセッション

「鳥好きのための構造色入門」

木下修一(大阪大学)

第一部 シンポジウム「鳥の羽根の色の秘密 - 色の作り方、見え方、その役割」

13:30-13:50 「宝石のような鳥の羽根ー構造色の分類と仕組み」 吉岡伸也(大阪大学)

13:50-14:20 「鳥類の色素細胞による体色発現の仕組み」 秋山豊子(慶応大学)

14:20-14:50 「鳥類における色彩信号の機能 ~構造色の働きは？ルリビタキの事例」

森本 元(立教大学)

14:50-15:20 「クジャクのオスはなぜ美しい？~配偶者選択と装飾羽の進化~」

高橋麻理子(東京大学)

休憩 15:20-15:40

第二部 一般講演

15:40-16:10 「Structural colors in insect eyes」 D. G. Stavenga (グローニンゲン大学)

16:10-16:30 「樹幹、そして湖面の上を飛翔する構造色をもつ虫たちの行動」

針山孝彦・堀口弘子・弘中満太郎・D.G.Stavenga(浜松医科大学、グローニンゲン大学)

16:30-16:50 「Microspectrophotometry and spatial scattering properties of single butterfly scales」

M. A. Giraldo and B. Wijnen(グローニンゲン大学)

16:50-17:10 「鏡面反射条件以外で現れるコロイド結晶の構造色」

石井 昌彦・月ヶ瀬 あずさ・中村 浩((株)豊田中央研究所)

第三部 ポスター発表と展示

17:10-18:30

「偏光性塗料「マジョーラ」の魅力」

清水慶司((株)日本ペイント)

「オオセンチコガネの多彩な構造色」

池田正清

「二色に輝くハトの羽根の構造色の仕組み」

中村衣利(大阪大学)

「アオオビハエトリの毛の構造色」

荒川真子(大阪大学)

「甲虫にみられる構造色の多様な色彩変異」

星 元規(筑波大学)

「キチウの構造色ーUV 反射鱗粉の形成過程」

神戸 亮(大阪大学)

「ギャラリー：鳥の羽根の微細構造」

吉岡 伸也(大阪大学)